



## Mopria のモバイル印刷技術が 5 億台以上の端末に採用

*2017 年はオフィス環境でモバイル印刷の需要が伸長と予測*

**米国、カリフォルニア**— 2017 年 2 月 22 日 —国際的な非営利団体である「Mopria アライアンス ([The Mopria® Alliance](#))」はスマートフォンやタブレットなどのモバイル端末からの印刷を簡素化することを目的に設立され、統一された標準規格の普及に向け活動しています。現在、Mopria アライアンスのモバイル印刷技術を搭載したアプリのインストール数は 5 億の大台に達し、アクティブユーザー数は 3 億ユーザーに達しています。Mopria の印刷技術により、Android™ 端末を利用するユーザーは 8800 万台<sup>1</sup> 以上のプリンターや複合機から、さらに簡単に印刷指示をかけられるようになります。

最近公開リリースされた Mopria Print Service 2.1 より、Android バージョン 7.0 に対応したことで、ユーザーにとってモバイル端末からの印刷がより簡易になりました。さらに 2016 年 第 4 四半期には、Mopria アライアンスが開発した Mopria Print Library が Samsung Print Service の一部として提供開始されました。サムスン電子のモバイル端末にプリインストールされたことで、ユーザーはプリントアプリの個別インストールが不要になり、直感的な操作で印刷が可能になりました。こうした改善や拡張の結果、Mopria アライアンスのモバイル印刷技術を搭載したアプリのインストール数が 5 億台を超えるという大きな目標を達成しました。

Mopria アライアンス会長の Greg Kuziej は「インストール数が 5 億にも達したことは、家庭やデジタル化が進む職場において、モバイル端末からの印刷が必要不可欠になっているという証拠です。スマートフォンやノート PC など個人のデバイスを業務に活用する BYOD の需要の高まりや、働き方が場所にとらわれなくなったことにより、モバイル端末からの印刷需要はますます増加すると予想しています。引き続き Mopria は皆さまがより簡単にモバイル端末から印刷できるよう、取り組みを続けています。」と述べています。

Greg Kuziej が述べたように、BYOD の高まりに加え働き方の多様性がモバイル端末からの印刷需要を高める要因となっています。例えば、[IDC](#) の調査によると 1980 年代から 2000 年代に生まれたミレニアル世代と、36 歳以上の世代では、「毎日または週に 3~4 回職場で印刷する」と答えた人が、全体の 65%以上となっています。さらに、ミレニアル世代が印刷する平均ページ数は 6~15 ページという結果が出ており、これは 36 歳以上の平均 3~5 ページに比べ約 2 倍以上の量を印刷することが分かっています。

「様々なビジネスシーンでモバイル端末からいつでも印刷できる、ということは全世界のあらゆる世代の人々にとって重要なことです。Mopria による標準規格の統一と、モバイル端末メーカーがその規格を採用したことによって、ユーザーはスマートフォンのアプリを使うような直感的でシンプルな操作により、文書を印刷することができます。」と Xerox Office Solutions Group 上級副社長の Tracey Koziol は述べています。

Mopria Print Service は、Android バージョン 4.4 以上のスマートフォンやタブレット上で動作し、全世界のプリンターベンダーの 98%以上の機種が対応している「Mopria 認証の Print 機器」から、モバイル印刷を行えます。Mopria をご利用いただくことで、写真、ウェブページ、文書の印刷をワイヤレスネットワーク経由あるいは Wi-Fi ダイレクト経由で簡単に印刷できます。また、カラーモード、コピー枚数、両面印刷、紙のサイズ、ページ指定、印刷の向きといった基本的な印刷設定はもちろん、ユーザー認証、部門管理機能、ステープリングといったエンタープライズ向けの機能もサポートしております。

キヤノン、HP、サムスン電子、ゼロックスが創立企業となり、[Mopria アライアンス](#)を立ち上げてから4年。この非営利会員制団体は、世界のプリンタービジネスの21社を会員とするまでに成長しました。Mopria アライアンスは設立メンバー企業に加え、Adobe、コニカミノルタ、Qualcomm、Lexmark、京セラドキュメントソリューションズ、東芝テック、ブラザー、エプソン、富士ゼロックス、NEC、Pantum、リコー、YSoft、Avision、シャープ、Dell、Primaxの企業で構成されています。

Mopria アライアンスはモバイル印刷を簡単にする取り組みを続ける一方、一般のお客様とビジネスユースのお客様の両者に快適なソリューションを提供することを目標に、クラウドプリント、スキャン、セキュリティやモバイル端末の管理(MDM)の標準化にも注力しております。

Mopria Print Service は Android バージョン 4.4 以上のスマートフォンやタブレット上で動作し、[Google Play](#) からダウンロードが出来ます。Mopria 認証の最新モデルに関しては、下記サイトをご覧ください。

<http://mopria.org/certified-products>.

<sup>1</sup> IDC 提供 2015 Q3 時点の出荷台数データに基づく。  
\*「Android」「Google Play」は、Google Inc.の商標または登録商標です。

### **Mopria® アライアンスについて**

Mopria アライアンス(Mopria® Alliance) は、世界をリードするソフトウェア企業、エンジニアリング企業や半導体企業で構成された非営利団体であり、あらゆるモバイル端末からの印刷を簡素化することを共通のゴールとしています。異なる印刷デバイス・モバイル OS 間でも動作する標準規格の構築とその普及推進活動を行い、直感的でシンプルなワイヤレスの印刷を提供します。本アライアンスの標準規格を採用することで、ユーザーは、プリンターメーカーを問わずシームレスな印刷が可能になります。さらに、アプリのダウンロードや新しいモバイル端末への設定作業が不要になります。詳細は Mopria ホームページ(<http://www.mopria.org/ja/>)を参照、または [Google Play](#) から最新の Mopria のアプリをダウンロードしてください。

###